

## 臨床研究のご協力をお願い

### 【臨床研究表題名】

MMPI 等を用いた慢性疼痛患者の心理的評価の分析

### 【研究目的】

慢性疼痛は難治性の疼痛であり、心理社会的要因が関与するため、神経ブロック、鎮痛剤の投薬などでは症状が改善しない場合が多い。当院では初診時に簡易疼痛問診票、HADS、PCI、PCS などの簡単な心理検査を行っていますが、必要に応じて MMPI（ミネソタ多重人格目録）などの追加検査を臨床心理士に依頼して行っています。これらのデータを分析し、どのような心理的要因が慢性疼痛と関係しているのかを解明するのが目的です。

### 【対象】

当院を受診した、成人の慢性疼痛患者さん全員が対象となります。初診時に問診票に付属した同意書にサインをいただき、問診票にお答えいただきます。治療経過中臨床心理士の診断が必要と判断された場合、患者さんの同意をいただいで追加検査を行います。これらのデータはすべてカルテに記載され、後日データを集積します。本研究は当院倫理委員会の承認を得ています。

### 【個人情報の取り扱い方法】

利用する情報からは、名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### 【研究参加による利益・不利益】

電子カルテのデータのみを用いて研究を行うため、患者さんに負担はかかりませんし、不利益はありません。また調査に参加したくない場合でも診察上の不利益を受けることはありません。

### 【お問い合わせ】

研究責任者 窪田 武（八戸平和病院 麻酔科・ペインクリニック） 電話：0178-31-2222